銀賞 川久保 圭君 釧路工業高等専門学校建築学科 家っぽいグループホーム

札幌市内郊外に計画されたグループホームの提案であり、はだしで歩くデッキに施設が 囲まれ、 敷地内に計画されている保育園や学童保育施設、周辺の地域との交流を生み出し ている。 暖かい光が漏れる模型写真が印象的であるが、部屋を家と見立てた街並みの形成 と、 周辺の住宅街との調和がよく表現されている。また、介護単位よりも生活単位を小さ くする提案、 その交流拠点としてのサブリビングなど、建築計画的なアプローチが意欲的 であり、銀賞として評価した。

(文責:菅原 秀見)

